

## 意見発表者3(会場②群馬県長野原町)

ハッ場ダム 建設事業の検証 に係わる検討

報告書(素案)概要版 を 閲覧させて頂き地元一住民として  
一言述べさせて頂きます

概要版を見させて頂き感じたことは、ダム事業建設についてあらゆる観点から実に幅広く検証されていると感じましたが、専門用語、数字等が非常に多く素人には理解、解釈することが困難でした。それはダム建設に係わる検証作業ですから致し方ないと思われれます。そんな中で、目的別総合評価で洪水調節、同・新規利水、同・流水の正常な機能の維持又、持続性、地域社会への配慮、環境への影響、費用対効果等が堤防のかさあげ、新規導水等のダムに頼らない事業よりダム建設の方が優位であることが証明、立証されていると感じられます。ほとんどの項目でダム案優位の結果をふまえ今後の検証作業がすむずに進みダム建設が実現されることを切望します。

概要版にも記載されておりますが、費用も作業も又水没住民の移転、代替え用地の取得も最終段階を迎え今ここで中止というような事態になったら今までの使われた尊い税金は藻屑と消去する事でしょう。

今回の意見聴取は述べるだけとのことですが、もし〔中止〕ダムは出来ないそんな時は 思いで深き故郷を捨てて出て言った人達が故郷が沈まないの昔のあの地帰りたいと言ったら戻してくれますか、古里へ移転してもいいですか又買い上げた農地は元の地主に売ってくれますか 沈まないのだから

こんな人達があります こんな事も今後の検証作業に入れて検討して頂きたいダム案優位を実現し 犠牲を顧みずダム建設に協力した住民に安心と、安らぎを与えるのが、今の国の最大責務ではないでしょうか

※楷書横書きで、できるだけ 400 文字以内で記載して下さい。